

ACCESS

アクセス

🚗 お車で

- 大阪から 約 3 時間
- 神戸から 約 2 時間 30 分
- 中国自動車道 [吉川JCT] → 舞鶴若狭自動車道 [春日IC]
→ 北近畿豊岡自動車道 $\left\{ \begin{array}{l} \text{[但馬空港IC]} \rightarrow \text{豊岡} \rightarrow \text{R178} \blacktriangleright \text{香住} \\ \text{[八鹿水ノ山IC]} \rightarrow \text{R9} \blacktriangleright \text{村岡・小代} \end{array} \right.$
- 中国自動車道 [福崎IC] → 播但連絡道路 [和田山JCT]
→ 北近畿豊岡自動車道 $\left\{ \begin{array}{l} \text{[但馬空港IC]} \rightarrow \text{豊岡} \rightarrow \text{R178} \blacktriangleright \text{香住} \\ \text{[八鹿水ノ山IC]} \rightarrow \text{R9} \blacktriangleright \text{村岡・小代} \end{array} \right.$
- 京都から 約 3 時間
- 京都縦貫自動車道 [京丹後大宮IC] → R312 → 豊岡 → R178 ▶ 香住

🚆 鉄道で

- 大阪から 約 3 時間 15 分
- JR山陰本線 特急 (こうのとりの) → [豊岡駅] or [城崎温泉駅] → 普通列車 → [香住駅] ▶ 香住
- JR山陰本線 特急 (はまかぜ) → [香住駅] ▶ 香住
- 京都から 約 3 時間
- JR山陰本線 特急 (きのさき) → [豊岡駅] or [城崎温泉駅] → 普通列車 → [香住駅] ▶ 香住
- 神戸から 約 2 時間 50 分
- JR山陰本線 特急 (はまかぜ) → [香住駅] ▶ 香住

🚌 バスで

- 大阪から 約 3 時間 30 分
- 全但バス (株) 高速バス (大阪→湯村温泉線)
[阪急三番街バスターミナル] → [村岡停留所] ▶ 村岡・小代
- 神戸から 約 3 時間 30 分
- 全但バス (株) 高速バス (神戸→湯村温泉線)
[神戸三宮バスターミナル] → [村岡停留所] ▶ 村岡・小代



香美町企画課

〒669-6592
兵庫県美方郡香美町香住区香住 870-1
☎ 0796-36-1962
☎ 0796-36-3809
✉ kikaku@town.mikata-kami.lg.jp
受付時間 8:30~17:15 (土日祝日を除く)
<https://kamicho-ijyu.com>

WONDER KAMI

兵庫県美方郡 香美町 | 移住定住ガイドブック

自分だけの旗を立て、夢に挑む町。



海、山、里、自由。香美町に生きる。
WONDER KAMI



自分だけの旗を立て、夢に挑む町。





人口/世帯数 15,489人 / 6,349世帯(2024年4月1日現在)

面積 368.77 km²

地形 日本海に面する。全域が山陰海岸ジオパークに属し、町内に山陰海岸国立公園、米ノ山後山那岐山国定公園の一部を有する。小代区に瀬を発し香住区で日本海にそそぐ矢田川が流れる。

気候 夏は最高気温30度を超えるものの、日が落ちると気温が下がり、夜の最低気温は20℃を切ることも。12～2月は積雪があり、冬はスタッドレスタイヤ必須。

産業 建設業、製造業、卸売・小売業や観光関連サービスなどが盛ん。その他、畜産業・農業や漁業など、この土地ならではの産業も。

歴史 2005年城崎郡香住町、美方郡美方町・村岡町の合併により誕生。香住区は香住海岸の絶景を江戸時代の儒学者菅川淇園により「月波樓の記」の中に書き残される。村岡区は清和源氏の流れを汲む山名豊国が初代藩主となり、城下町として栄えた。小代区は但馬牛の基礎となる名牛「田尻牛」を生み出し、和牛のふるさとと呼ばれる。

公式ホームページ <https://www.town.mikata-kami.lg.jp>

美しい里山、小代
文化香る町、村岡
海と暮らす、香住

総面積の約6割が自然公園区域に指定され、日本海から山間地域まで海、山、里の豊かな自然に恵まれた香美町。

道の駅や産売所、香住朝市センターで毎日手に入る新鮮な農・海産物。少し足を伸ばせば広がる雄大な海。穴登りや登山者の前に怒々とそびえる山々。雪の季節には多くの人々が集うスキー場。

豊かさと同様さをあわせ持つ香美町でしか味わえない買突剛健な魅力が、そこにはある。



海と暮らす、香住



海とともに生き、海とともに暮らす。山陰有数の漁港「香住港」と「柴山港」をもち、香住ガニ等の水産品が有名なほか、水産加工業も盛ん。海沿いに漁師町が広がる一方で商業施設や行政の中心でもある。

余部にゆるやかな「時」を過ごせる場所を。

「誰かやってくれないかな」がいつしか「自分でやってみよう」に

山西さんは同じ美方郡の新温泉町の出身で、結婚を機に14年前に余部に移住しました。人と関わるのが好きだった山西さんは、3人の子育ての傍ら、販売や飲食などの仕事に就き、充実した日々を送っていましたが、時折物足りなく感じる事があったといいます。「子どもを連れて立ち寄れるところが少なく、香住駅近くまで行かずこの余部に、子育ての合間にほっと立ち寄れるようなお店があれば良いなとずっと思っていました」

余部橋梁は、下から見上げるだけでも迫力があり、展望施設のある余部鉄橋「空の駅」からは、広大な日本海を見渡すことができる圧巻の景色。いわゆる盛り鉄の人にも人気スポットです。しかし、鳥取や宮津を便利に結ぶ山陰近畿自動車道を利用する人たちにとって、余部は「通り過ぎられる存在」だと感じてしまうことがありました。また、買い物や飲食となると、香住駅周辺に行くことが多いため、余部に人が来なくなってしまう危機感も覚えたと言います。

「橋梁だけでなく、ここに来たいと思ってもらえるようなお店を誰か開いてくれないかな」余部に来てからずっと抱えていたそんな思いは、「それを私がやってみようかな」へといつしか形を変えていきました。

ブレない軸で乗り越えた、ワンオペ開業準備

コーヒーマイスターの資格もあり、自分が極めたいコーヒーと焼き菓子でお店を余部に作るビジョンが明確になってからは、子育て中では

ありましたが、「いつかやってみよう、その「いつか」は今。今が多分、私がやるべき時という確信があった」ので開店に向け奮闘の日々。【時と】がある物件は、橋梁を望む絶好のロケーションに一目惚れ。開業資金を抑えるために、塗装や改修などはできるだけ自分一人の手で行いましたが、大変さに心が折れそうになったときもあったと言います。それでも山西さんの芯にある気持ちはブレることはなく、2022年9月に無事オープンの日を迎えました。

気軽に立ち寄り、その人その人の「時」を過ごせる空間に

焼き菓子の品揃えは多彩ですが、おすすめはショートブレッド。素材本来の味が純粹に感じられ人気です。焼き菓子のメニューは、かつて務めていた香住の喫茶店で、お客様のニーズとして感じ取っていたことを反映しています。贈り物にももちろん、普段使いの自宅用としても購入してもらえよう、気取らない素朴な焼き菓子が並びます。材料は国産バター、国産小麦にこだわっています。焼き菓子が多彩な分、コーヒーは迷わず選べるようホットとアイスを一種類ずつ。

【時と】は、地元の方の他、SNSやメディアでお店を知った人たち、絵本コーナーもできたので子育て世代の来店も増えました。子育て中の山西さんにとっては、「いずれ子どもの成長と共にこの店も変わっていかれると思っています」ちょっとした時間に立ち寄ってもらい、その人の時間を味わってもらいたい。その思いでつけた【時と】という名前。お子さまたちからも励まされながら、お育てにも奮闘しています。



余部橋梁を望む絶好のスポット



余部橋梁と空の駅

「ハチ北ミュージックフェス」と 「ハチ北の人たち」に惹かれて

ハチ北フェスに出会い、ハチ北フェスのために移住

京都市で生まれ育ったムッティーさんは、現在も日本・台湾・韓国などでライブ活動をするポップス集団「KINEMAS」でギタリストとして活躍するほか、京都市西京極で音楽スタジオを構えオーナー業を営むなど、あちこち飛び回る毎日です。国内・海外で数々のフェス作りを手掛け、出演してきたムッティーさんに2018年、ハチ北フェスの運営を手伝ってほしい、と声をかけられたのが始まりです。2019年からはハチ北フェスを総合プロデュースするようになり、京都に住みながら取り組んできました。熱が入るほどに地元なら肌で感じていることを物理的な距離があるプロデューサー側は分からないと感じたムッティーさん。肚を決め2022年8月、奥さまとハチ北に移住しました。

生産する暮らしと、ハチ北の人に惹かれて

ハチ北を選んだ決め手は、「ハチ北の人たち」でした。山の人間の強さ、強さに裏打ちされた優しさと温かさ、自然を相手に生き抜いていくための知識。その全てが印象深く、「この人たちから学びたい」と強く感じました。

都会の暮らしでは、食品でも日用品でもただ消費することの繰り返しのよう感じていましたがハチ北の人たちは、当たり前のように自分たちでお米や野菜を作り、動物たちと共存して暮らしている。そのシンプルで生産的な生活を目の当たりにし、好奇心が刺激されたそうです。

住む家もハチ北フェスで知り合った人のつながりで見つけ、大工さんと一緒に少しずつ改修を楽しみながら暮らしています。改修にあたっては、香美町の空き家の改修費に関する補助制度を活用しました。

また、ハチ北ではまつりなど地域の催しが残っており、地元住民の強いつながりがありますが、ムッティーさんのような1ターナーも温かく受け入れてくれたといいます。ムッティーさんも、村の文化や歴史を学びたいという意欲が強く、村の人達もその意欲に応じて何でも教えてくれる、そんな良い関係が築けています。

ハチ北と近隣地域で手を繋いで、新しいチャレンジの生まれる場に

ハチ北という場所は、1時間圏内で但馬のほとんどの地域にアクセス可能です。この立地を活かし、但馬全域で連携を取ることによってハチ北フェスはもっとと広がりを持つのではないかとムッティーさんは考えています。

ハチ北フェスでは、普段阪神エリアで活躍するミュージシャンが多数出演します。場所とミュージシャンが相互にリスペクトしあえるような特別な空間がそこにはあり、雄大なロケーションとのんびりした雰囲気、不思議な居心地の良さを感じます。

「でもこの魅力は言葉では伝えきれないのと、ぜひ来て、雰囲気を感じてもらいたいなと思っています」と話すムッティーさん。集まる人同士がゆっくり繋がりがながら、新しいものが自然発生していくような場所になれば、と次のハチ北フェス開催に向けて日々活動しています。



ハチ北フェス 準備中

ハチ北フェス 当日

最高のロケーションで味わう
食とお酒と、心躍る音楽



文化香る町、村岡



江戸時代に城下町として栄えた村岡。旗本山名氏が構えた陣屋や、武家屋敷などの情緒が残る町中。上級者の集うスキー場で知られる山岳。大規模農家や企業拠点からなる文化と経済の中心地。





美しい里山、小代



美しい棚田が広がる里山の風景。
「日本で最も美しい村」連合に加盟する他、区内の各所を巡る「みかた残酷マラソン全国大会」等多彩な企画を打ち出す。和牛のふるさとであり畜産を含む小規模農家の多いまち。

但馬牛が好きな少年、やがて牛飼いに。 伝統を次につなげたい。

寝ても覚めても牛に明け暮れた 子ども時代

水間さんは「和牛のふるさと」として知られる小代生まれの小代育ちですが、実家はサラリーマン家庭です。しかし、物心つく頃から近所で飼われている牛に興味を持ち、牛舎遊びに行くのが水間さんの日課でした。幼稚園時代には牛舎で餌やりなどの世話をさせてもらうようになり、土日はもちろん、長期休暇は毎日牛舎へ。小学生、中学生になっても変わらず毎日楽しみながら世話をする水間さんに牛の方も懐きます。ますます牛への愛着が深まりました。高校は、養父市の兵庫県立但馬農業高等学校へ。水間さんが将来の夢として「牛飼いを思い描くのは、とても自然なことでした。

憧れの畜産農家のもとで修業、独立

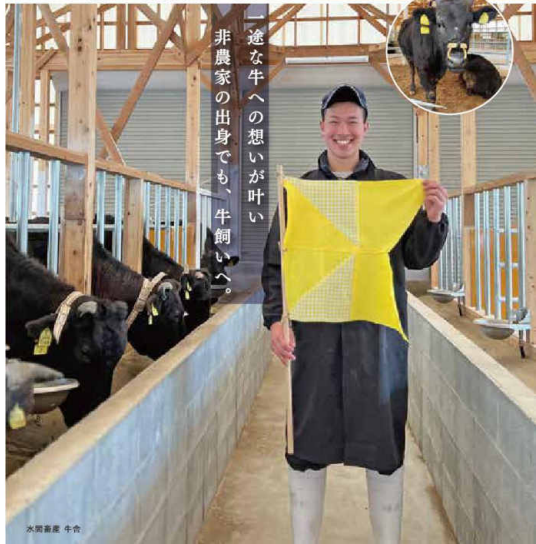
高校卒業後は、約800頭の但馬牛を飼育し、繁殖から肥育、精肉、販売まで一貫して行う「上田畜産」で修業しました。上田畜産の代表・上田伸也さんは、水間さんが小学生の時から憧れた存在。子どもの頃、通い詰めた牛舎に牛の爪を削る削蹄師として訪れた上田さん。仕事や但馬牛についての熱い想いを聞き、「上田畜産で修業したい」と思うようになったと言います。5年後に独立したいビジョンも伝えた上で修業を開始。大規模で、すべて一貫で行う現場で学んだことで、自分の仕事はどう繋がり、どのようにして消費者の口に入るのかということまでを見届けることができ、大きな刺激を受けた毎日でした。

修業3年目からは独立に向け香美町役場や畜産改良普及センター等に相談し、畜産クラスター事業として補助金を受けるなど、情報収集も丹念に行つて独立に向けて着々と準備を進めてきました。自分の牛舎についても、風通し、広さなど最高の環境の土地を取得し構えることができました。そして、2023年1月、母牛6頭・育成牛10頭の牛とともに、「水間畜産」の牛飼いとての大きな一歩を踏み出しました。

先人が守り続けた但馬牛の伝統を つなげたい

全国の黒毛和種繁殖雌牛の99.9%の個体が、小代のたった1頭の牛「田尻号」の血統にあることが確認されています。但馬牛は兵庫県内だけの交配が基本ですが、香美町がある美方郡内の但馬牛は、美方郡内だけで交配が行われる閉鎖育種を行っているのにより希少です。純血種なので人間目線での「飼いやすさ」はなく、病気もしやすく大量生産にも向きません。だからこそ「この地域の但馬牛を守り、次の世代につなげていく。そこが責任も重く難しいですが、やりがいもあるところ」と水間さんは話します。

今はまず土台を作り、これからの目標は「良い牛を残し続けて、但馬牛の伝統をつなぐこと」。地域の畜産業界も高齢化が進んでいるので、水間さんのような非農家出身でも立派に牛飼いができるという姿を見て、若手の仲間も増えてほしいと願っています。水間さんは今日も、餌やり、糞、体調の観察など、日々の仕事に精を出します。



WORKS

働く

香美町は自分だけの旗を自由に立てられる町。あなたの旗を立てるのはここかもしれない。



お問い合わせ

■香美町商工会
☎ 0796-36-0123 (受付 8:30~17:30)
☎ 0796-36-3322

■香美町 観光工商課 商工労政係
☎ 0796-36-3355 (受付 8:30~17:15)
☎ 0796-36-3809
✉ kankoushoukou@town.mikata-kami.jp

■香美町 企画課
☎ 0796-36-1962 (受付 8:30~17:15)
☎ 0796-36-3809
✉ kikaku@town.mikata-kami.jp

IT関連オフィス等開設・設置支援-----問・企画課

IT関連事業所等の設置・開設に対して、設備改修費、賃料料金等の経費の一部を助成。

- ◆建物等の賃借料及び通信回線使用料
3年を限度に最大で25,000円/月、30万円/年
- ◆建物改修費
最大で50万円 ※ 開設時の1回に限る。(空き家の場合は最大100万円)
- ◆設備費
事務機器などの取得経費に最大で25万円 ※ 開設時の1回に限る。

起業・創業支援 -----問・観光工商課

町内に住所を有する方が新たな事業を興す際の経費を最大で50万円助成。
※移住者が転入後、2年以内に指定起業家の指定を受け事業を営む場合、25万円上乗せで、最大75万円の助成。

- ◆対象費用項目
マーケティングリサーチ費 / 研修費 / 法人登記費用 / 広告宣伝費 / 事務所 店舗等の開設費

兵庫県の起業・創業支援 -----問・香美町商工会

～兵庫県内で起業・第二創業を目指す方～

- ◆起業家支援事業【一般事業種・ふるさと種】
助成限度額（助成率2分の1以内）
(1) 空き家を活用しない場合
【起業に要する経費】100万円以内
(2) 空き家を活用する場合
【起業に要する経費】100万円以内
【空き家活用に関する経費】100万円以内
※ふるさと種にあたっては、(1)・(2)とも移住に要する経費100万円以内が加算されます。

*この他にも起業家支援事業がありますので、詳しくは香美町商工会にご相談ください。

就職先を探す /

ハローワーク香住
☎ 0796-36-0136

香美町企業ガイドブック /

香美町の企業、仕事内容を紹介する一冊。企業概要の他、採用情報も掲載。



※2024年4月1日現在



HOUSE

住む

あなた次第で変わっていく、関わりしろのある住まい。



但馬宅建事業者一覧（民間）
香美町の土地、物件情報を掲載している業者もあります。

お問い合わせ

■香美町 企画課
☎ 0796-36-1962 (受付 8:30~17:15)
☎ 0796-36-3809
✉ kikaku@town.mikata-kami.jp

住まいの支援

空き家バンク登録物件限定のお得な支援から、新築、DIY支援まで、それぞれの住み方・暮らし方に合わせた支援を用意しています。

- ◆お試し住宅家賃補助
空き家バンクに登録された住宅をお試しで利用する場合、家賃を最大で25,000円/月助成。(利用開始から最大12ヶ月分)
- ◆家財道具等搬出・処分補助
空き家バンク登録物件の現存する家財道具等の搬出・処分や屋内・屋外の清掃に必要な経費を最大20万円助成。
- ◆住宅取得奨励金
香美町外に2年以上お住まいの方が、香美町内で住宅を取得され居住された場合、商品券を交付。新築住宅及び空き家バンク登録物件の場合で最大80万円、中古住宅の場合で最大60万円。
- ◆空き家改修費補助
空き家の改修を行った方に、商品券を交付。空き家バンクに登録された物件の場合で最大100万円。空き家バンクに登録された物件をDIYリフォームする場合でも最大100万円の助成。

空き家バンク

香美町での暮らしや活動拠点に、地域とつながれる家に住むことも選択肢のひとつ。空き家バンクには、平屋建てから、多世帯で住める離れ付きの大きな家まで、都会の中古住宅物件と比べて多様な物件があります。家族構成、暮らしや仕事のスタイル、将来計画にぴったりの住まいが見つかるかもしれません。



※2024年4月1日現在

暮らしの情報

スーパー・ドラッグストア・コンビニ等の生活基盤は、ある程度は整っています。移動手段は主に車。ショッピングや娯楽は、車で30分程度の豊岡市や1時間程度の鳥取市等に出かけるのが、香美町暮らしの定番スタイルです。



町内アクセス

町内には、香住区の日本海沿岸にJR山陰本線の佐津駅、梁山駅、香住駅、鮎駅、餘部駅がある。鉄道は平均して1~2時間に1本の運行。また、村岡区・小代区とは、養父市にあるJR八咫駅と全但バス、香美町町民バスで結ばれている。日常の交通手段は、基本的に車。積雪地域のため、冬場はスタッドレスタイヤが必需品。



医療・公共施設

公立病院、クリニック等個人病院、公民館(図書室含む)、移動図書館(小代、村岡)など基本的な施設は揃っている。



ショッピング

スーパーへは、車で平均15分ほど。集落内に個人商店(何でも屋さん)がありちょっとした買い物はそこでする。



教育

小中学校の通学は基本徒歩だが、JRや全但バス利用、スクールバス対応の地域がある。中学校では一部自転車通学も。塾や習い事に通う場合は、送迎が必要。

香美町の食材・人・歴史によって育まれる豊かな子ども時代。



支援補助金及び支援制度

香美町の子育て支援は、費用サポート、預かりサポート、仲間づくりサポートの3つで、保護者のさまざまな負担を軽減します。

◆医療費-----間・健康課

0歳～18歳までの子どもの医療費が無料。

◆保育料-----間・教育委員会

3歳以上の保育料が無料。3歳未満は、第1子及び第2子の保育料は国が定める基準の半額。第3子以降の保育料が無料。

◆妊婦健診費助成事業-----間・健康課

妊娠中の健診は10万円を限度に助成します。

◆給食費-----間・教育委員会

町内の小・中学校、幼稚園に通学・通園する子どもたちの給食費が無償。保育所、認定こども園、民間保育園に通園する3～5歳児の副食費が無償。

妊娠・出産・子育てについて（後編）

*下記の他にも応援サポートがあります。詳しくは、「こそだてがいどぶっく」をご覧ください。

産前産後ヘルパー派遣事業

妊娠中または出産後おおむね1年以内の方、心身の体調不良で、日中の家事育児を手伝う人がいない場合、ヘルパーを派遣しサポートしている。

・1回2時間以内 1日2回まで、無料から400円

子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育ての悩みや不安に対応できる拠点。助産師、保健師、産後ケアリストが相談のり支援している。（無料）

・香美町子育て世代包括支援センター

・平日 8:30～17:00

☎0796-34-9600

小学校から高校までの特徴

◆放課後児童クラブ（学童保育）

町内すべての小学校区で、保護者のニーズに応じて開設しています。

◆小学校では

地域の人・歴史を知るふるさと教育のプランを設けています。自分の育つ地域を知ることは、自分の背景のひとつを知る機会になります。

◆中学校では

トライやる・ウィーク：兵庫県で行われている、5日間の職業体験。中学生が実際に大人と共に働くことで、学校では得られない学びを体験します。

◆高等学校は町内に2つ

・兵庫県立香住高等学校（海洋科学科・普通科）

海洋科学科は県下唯一の水産系学科。オーシャン・アクア・シーフードの3コース。

・兵庫県立村岡高等学校（普通科）

普通科の地域アウドアスポーツ類型は、全国募集。冒険教育やトレーニング理論など学びます。

産後ケア事業

産後の心身が不調、育児不安、家族などから家事育児の援助が受けられない等の場合、公立病院でのお泊りコース（1,000円～4,000円/1日）と日帰りコース（無料～1,500円/1回）、助産師の訪問コース（無料～1,000円/1回）があり、ケアや育児指導が受けられる。



かみっこ子育てアプリ（母子モ）
オンラインで子育て相談ができます。

お問い合わせ

■香美町 健康課

☎ 0796-36-1114（受付 8:30～17:15）

☎ 0796-36-3809

✉ kenkou@town.mikata-kami.lg.jp

■香美町 教育委員会 教育総務課

■香美町 教育委員会 こども教育課

■香美町 教育委員会 生涯学習課

☎ 0796-94-0101（受付 8:30～17:15）

☎ 0796-98-1532

✉ kyouikusoumu@town.mikata-kami.lg.jp

手掛かりはここ。つながればその先は広がっている。

移住促進支援（交通費の補助金）

将来の住まいの候補である空き家。実際に自分の目で見て確かめるのが一番ですが交通費の負担があります。香美町では、移住検討のため香美町へ来られる際に必要な交通費を一部、助成いたします。遠方からでも空き家見学、移住相談へお越しください。

◆対象となる経費

香美町への移動に要した公共交通機関・タクシー料金の往復交通費が対象です。【最大2回】お車の場合、高速道路通行料のみ対象です。（ガソリン代、レンタカー費用は対象外）

◆補助金の額

公共交通機関・タクシー料金、高速道路等通行料の半額を、香美町が負担いたします。補助対象経費の50% 上限3万円

◆補助金の申請について

香美町へ来るために利用した、対象となった交通費の領収書を添付して、後日申請してください。（移住促進支援補助金の様式）

空き家バンクの物件を実際に見てみませんか。

お問い合わせ

■香美町 企画課

☎ 0796-36-1962（受付 8:30～17:15）

☎ 0796-36-3809

✉ kikaku@town.mikata-kami.lg.jp

香美町まちなか移住相談室（レンタルスペース「glass」内）

田舎暮らしへの夢と希望、そして不安もあるかと思えます。実際に香美町で暮らししている私たちと直に話して、暮らしのイメージを膨らませてみませんか？

どんな町？ 仕事は？ 住まいは？ 教育は？
買ひ物は？ どんな遊びをしているの？ など、
小さな質問でも結構ですので、気軽に関ってください！
オンライン相談も随時、受付しています。
移住定住、移住相談、暮らしについての情報も発信しています。

Instagram @kamichojuu
Twitter @kamichojuu
Facebook https://www.facebook.com/kamichojuu/

◆お問い合わせ先

〒669-6544 兵庫県美方郡香美町香住区香住1584-1
✉ kamichojuu@gmail.com

じっくり香美町のリアルな話を聞いてみたい方へ。



まちなか移住相談室
公式LINE



※各補助金、支援制度等の内容は、2024年4月1日現在の情報を掲載しています。

